

平成30年9月20日（木）

質問順位 1 1 田中 克美 （一括質問・一括答弁式）

1 建設行政

- (1) 下水道事業について
 - ア 下水道の役割と課題は
 - イ 汚水管の整備状況と今後の見通しは
 - ウ マンホールカードの発行は
- (2) 道路の安全について
 - ア 街路樹の伐採について

2 企画行政

- (1) ブロック塀の安全について
 - ア 公共施設の安全について
 - イ 通学路の安全について
- (2) 市民が主役のまちづくりについて
 - ア 市民が主役のまちづくりとは
 - イ どのようにまちづくりを進めていくのか

質問順位 1 2 加藤 英樹 （一括質問・一括答弁式）

1 福祉こども行政

- (1) 成年後見制度の利用促進について
 - ア 市民後見人の育成状況と活用の際は
 - イ 法人後見の担い手としての候補たる法人は
 - ウ 市長申し立てにおいて家庭裁判所に提出する後見人の候補者欄への記載は現在どのようにしているか

2 都市整備行政

- (1) 社会資本整備総合交付金について
 - ア 近年の配分率は
 - イ 本市が進めたい整備項目と国がつけやすいインフラ整備の項目との擦り合わせは、どういう時期にどのように行っているか
 - ウ 平成30年度分として示されている交付金の状況を踏まえての平成31年度の要望の戦略は
- (2) 上谷総合公園サッカー場の人工芝張替について

- ア 人工芝張替に向けての準備状況は
- イ 芝の耐久性やクッション性を維持するためにどのような仕様を想定しているか
- ウ 今後のスケジュールは

3 学校教育行政

(1) 熱中症対策について

- ア 熱中症による事故等の事例等の有無は
- イ 学校の授業やイベント等において熱中症予防として実践していることは
- ウ 運動部活動における熱中症事故の防止等についての措置は
- エ 来年に向けての要検討項目はあるか

質問順位 1 3 坂本 国広 (一括質問・一括答弁式)

1 市民行政

(1) 外国籍の方の実状について

- ア 在住目的と人数は
- イ 国籍は
- ウ 言葉が通じない場合の行政窓口での対応は
- エ 行政情報の提供方法は

2 学校教育行政

- (1) 小・中学校での外国籍の生徒児童数は
- (2) 親に対する学校情報の提供方法は
- (3) 日本語の学習機会について

3 福祉こども行政

- (1) 外国籍の方の生活の相談窓口はあるか
- (2) 日本語や社会のルールを学ぶ場について
- (3) 国民健康保険について
- (4) 生活保護について

質問順位 1 4 潮田 幸子 (一問一答式)

1 学校教育行政

- (1) ESD (持続可能な開発のための教育) について
 - ア ESDについて本市はどのように捉えているか

- イ 新学習指導要領で示された「持続可能な社会のつくり手の育成」という課題解決を次期鴻巣市教育基本計画にどのように位置付ける考えか
 - ウ ESDカレンダーの視点に対する考えは
- (2) がん教育の推進について
- ア 本市のがん罹患の状況とがん検診等予防普及啓発の取組
 - イ 文部科学省で示された「がん教育の推進」に対する本市の取組
 - ウ がん体験者による「命の授業」を小・中学校において実施できないか

2 健康づくり行政

- (1) 子どもの可能性を開くスポーツ活動に対し支援強化することについて
- ア 全国大会出場状況
 - イ 全国大会出場に対する奨励金・補助金の交付状況
 - ウ スポーツ少年団等の子どもたちのスポーツ活動支援を強化する考えは

3 福祉こども行政

- (1) 児童虐待防止の取組について
- ア 児童虐待の現状とその対応
 - イ 乳幼児健診未受診、保育園・幼稚園の登園状況、学校登校状況など虐待リスクのある子どもの情報共有は庁内においてどのように図られているか
 - ウ 関係機関との更なる情報共有をどう図るか

質問順位 15 羽鳥 健 (一括質問・一括答弁式)

1 健康づくり行政

- (1) 熱中症対策について
- ア 埼玉県央広域事務組合構成市の現状と本市の各世帯への対策について
 - イ 各保育所の現状と対策について
 - ウ 各小・中学校の現状と対策について
 - (ア) 近隣市との対応の比較
 - (イ) エアコンの設置状況と整備計画

2 企画行政

- (1) 避難所としての小・中学校の体育館について
- ア 災害時の施設使用の想定について
 - イ 断熱性について
 - ウ 空調について
 - エ 備品の整備について

3 教育総務行政

- (1) 生田塚遺跡出土の人物埴輪の展示について
- ア 展示状況と課題について